



「新品種」で

気候変動に負けない農業を創る



# 農業の産業構造を変える ディープテック・スタートアップ

## 会社情報

|       |                                                                                                                  |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会社名   | 株式会社CULTA（カルタ）                                                                                                   |
| 代表者   | 代表取締役CEO 野秋 収平                                                                                                   |
| 所在地   | 東京都小金井市中町2-24-16 農工大・多摩小金井ベンチャーポート 303                                                                           |
| 資本金   | 4億5,000万円                                                                                                        |
| 共同研究先 | 国立研究開発法人理化学研究所                                                                                                   |
| 株主    | 経営陣, Archetype Ventures, リアルテックファンド, ニッセイ・キャピタル, HAKOBUNE, DG Daiwa Ventures, 電通ベンチャーズ, SMBCベンチャーキャピタル, 個人投資家複数名 |
| ミッション | 「未来の適地適作」で、生産者と消費者を幸せにする                                                                                         |



2026.03.02 公開



気候変動に打ち勝つ  
「次世代品種」で  
世界の農業を塗り替える

プレシリーズA

7億円

累計調達額 約10億円

archetype<sup>\*</sup>  
ventures

UntroD  
Capital Japan



NISSAY CAPITAL CO.,LTD.



Dentsu Ventures

# メディア掲載実績

フジテレビ情報番組「サン！シャイン」で  
弊社品種が紹介されました（2026年3月6日）



## 主な掲載メディア

日本経済新聞

NHK

Forbes JAPAN

TBS

BSテレ東

PRESIDENT Online

NIKKEI GX | Green Transformation

ニューイッチ

ゲノム編集・遺伝子組み換え不使用のゲノム情報を使用したAI育種プロセスで、  
画期的な次世代品種を高速開発 ※特許出願済み

データ収集

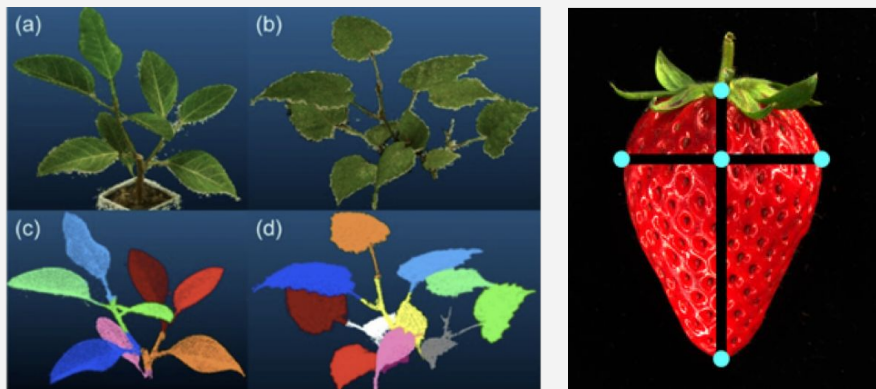
予測

高速育種実行



ジェノタイピング  
(Genotype)

植物個体の遺伝情報を取得



フェノタイピング  
(Phenotype)

植物体や果実の特性（表現型）情報を  
画像から取得し数値化



育種AIモデル

交配予測モデル

どんな掛け合わせをすると、  
良い後代（子供）が生まれるか？

特性予測モデル

その環境で新品種はどんな  
パフォーマンスになるか？



育種専用工場

育種プロセスを高速化することに特化し、  
環境・養液・栽培をコントロールする人工環境

Step1. 交配

交配予測モデルに基づいて交配  
品種候補を3倍速で開発

Step2. 選抜

特性予測モデルに基づいて  
精度の高い選抜精度

品種開発の成果

通常10年かかると言われるイチゴ新品種を、わずか2年で開発  
品種開発着手3年で、ポートフォリオは4品種に

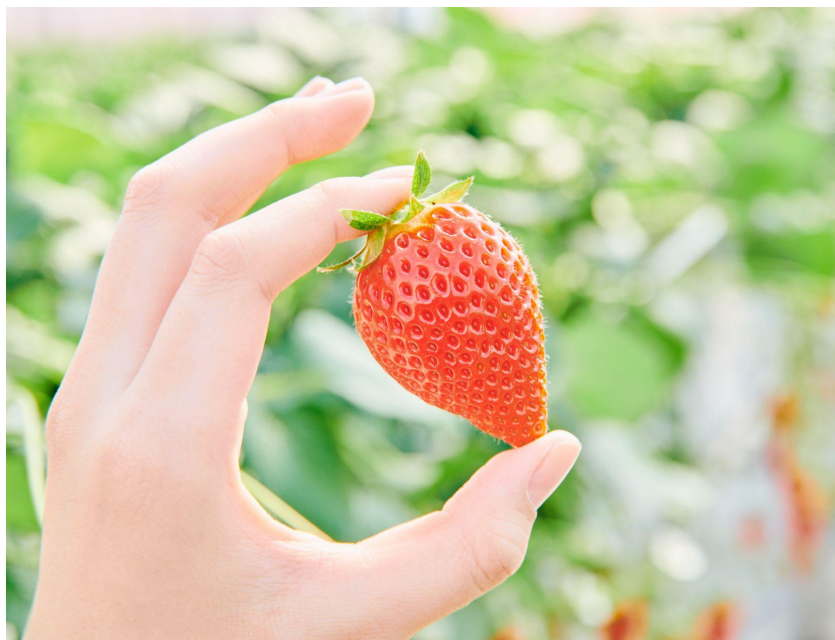
育種目標

輸出に適した「棚持ち」と「甘さ」

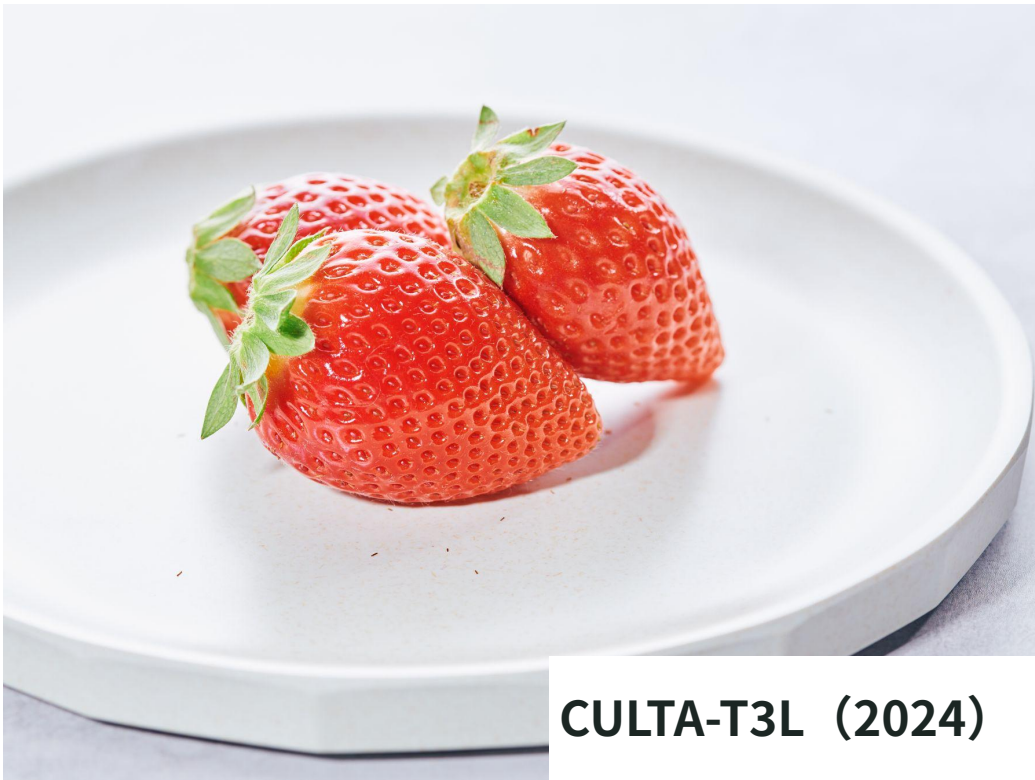
紅ほっぺ（対照品種）



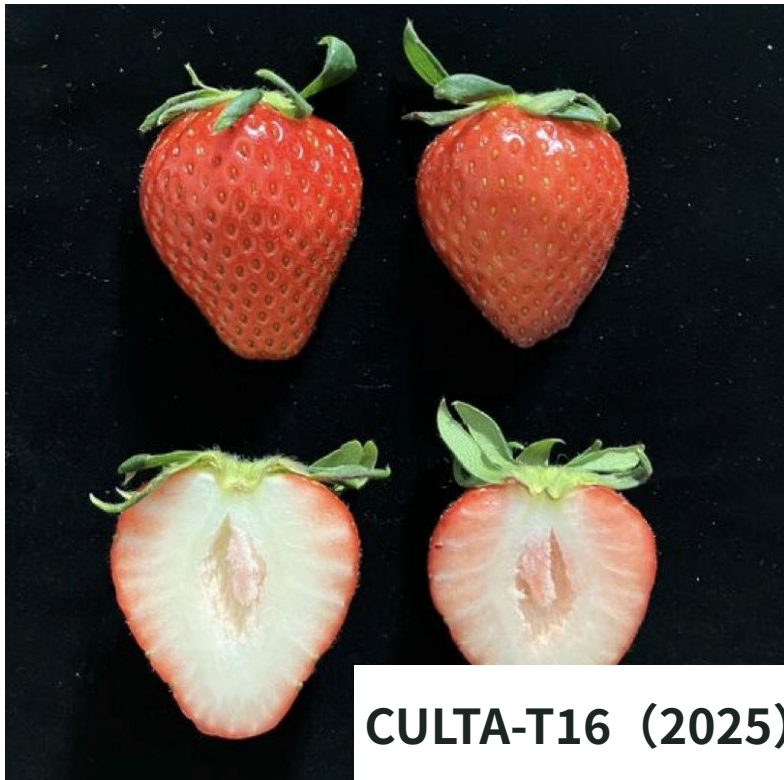
自社品種  
(CULTA-T3L)



3年で4品種を開発・上市



CULTA-T3L (2024)



CULTA-T16 (2025)



CULTA-T22 (2025)



CULTA-T27 (2025)

果実硬度（輸送性・棚持ち）

0.31 kg

40%以上

0.44 kg

平均糖度（甘さ）

8.59 %

12.2 %

開発期間

8 年

2 年

弊社品種のイチゴ

弊社独自イチゴ品種は全て、甘さと輸送性（棚持ち）の両立を前提に、「おいしくて流通関係者にも扱いやすいイチゴ +1 more のひねり」を目指して開発

SAKURA DROPS®



NADESHIKO DROPS®



YUKIMI DROPS®



DARUMA DROPS®



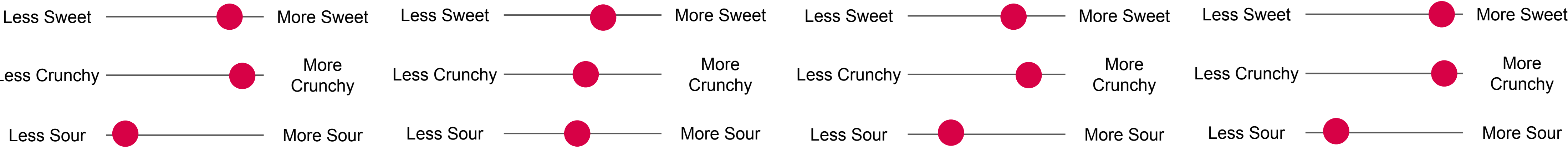
共通特徴

- 平均的日本産以上の糖度・甘さ(一般的な日本産:糖度9-10程度, 弊社品種:糖度12+)\*<sup>1</sup>
- 優れた輸送性(傷がつきにくい表面硬度)

各品種の  
+ポイント

- **食べ応えのある新食感**
- 長い棚持ち(可販期間)
- **桃のような芳醇な香り**
- 柔らかい果肉
- **イチゴの常識を変える硬さ × 甘さ × 白。**
- あふれる果汁
- **Horeca向きの果形・粒サイズ・食味の安定**
- 食べ応えのある食感

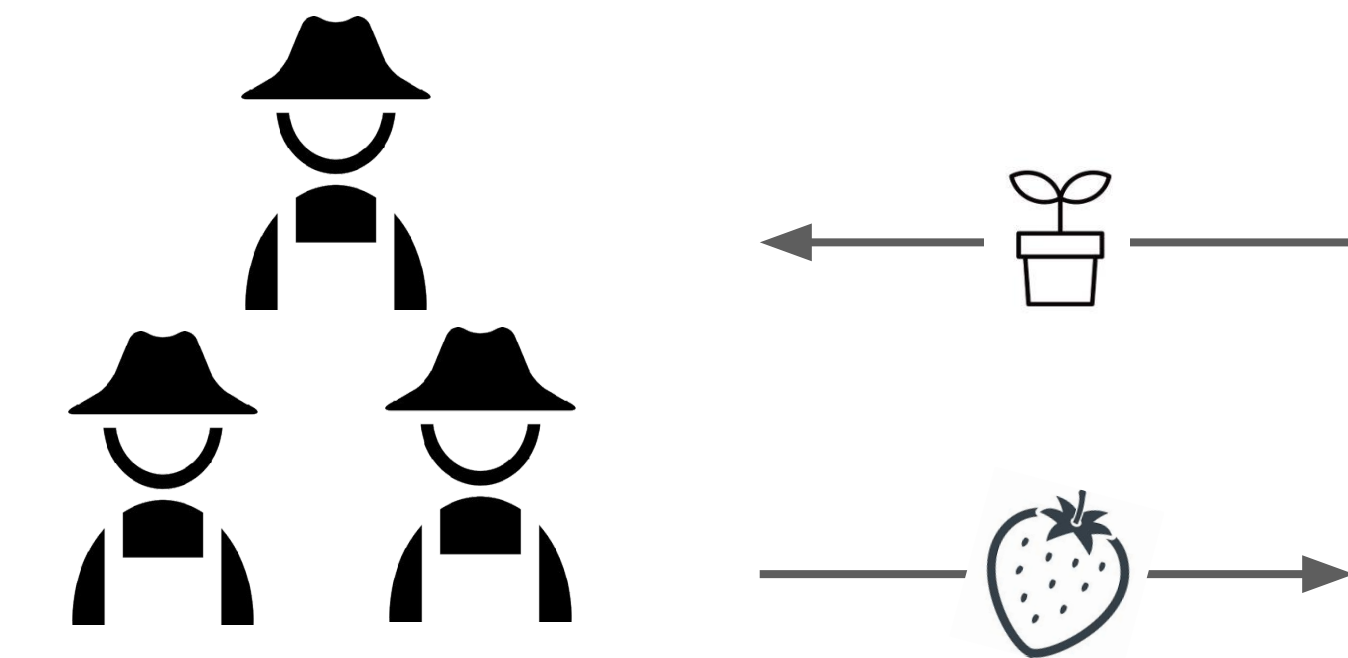
品種特性  
チャート



\*1: 当社試験圃場での2-3月の測定結果

独自品種を使ったイチゴ生産をパートナー生産者に委託  
固定単価で全量買い取り、CULTAブランドとして世界展開

① 独自品種の提供

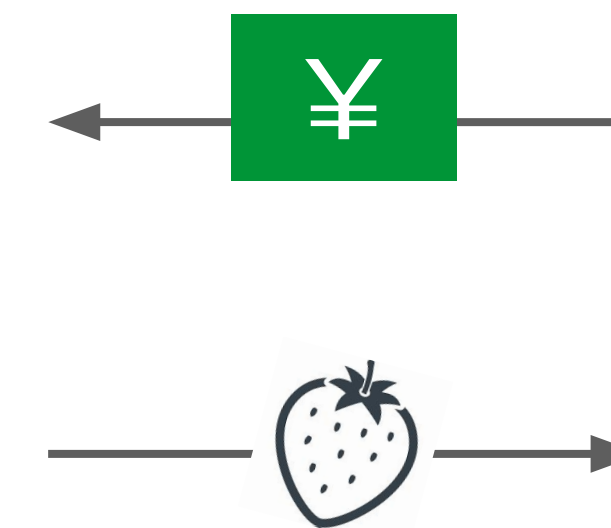


パートナー生産者

② 固定単価・全量買取



③ ブランド展開・販売



農作物



販売

# 生産者の皆様が、CULTAと組む理由

新規設備投資  
ゼロ

固定単価

全量買取

極めて低リスクで、新品種に挑戦できる

日本の委託生産先地域と規模（2026年2月時点）

日本での委託生産先は17軒、試験栽培先は100軒を超え、2026年12月シーズンは日本国内のみで品種合計3ha（日本有数のイチゴ生産者）程度への拡大を見込む



現在は埼玉県にて集荷・検品  
2026年12月より埼玉県に加え、岡山県での集荷・検品を予定



## 愛知県内JAとも提携！ 当社品種を契約栽培中

スマート農業等先端技術導入に積極的  
いちご部会の農家3名が、CULTA品種に着手

# ハイエンド小売店を中心に 5つの国と地域に展開中

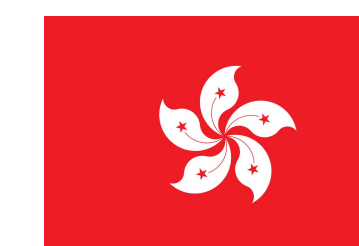


シンガポール



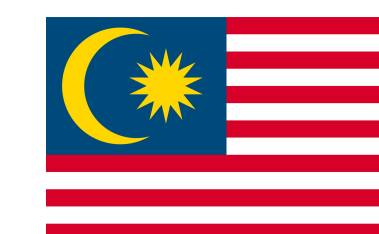
DONDON:  
DONKI

CS *Fresh*  
COLD STORAGE



香港

c!ty'super



マレーシア

 **Jaya**  
GROCER

*de Market*  
Your friendly grocer

国内販売実績（2025年冬シーズン）

2026年4月より営業開始。わずか2ヶ月間で中京・関東圏のスーパー複数業態および百貨店内での販売を開始

百貨店・青果専門店



スーパー



インバウンド向け（札幌店など）



### CULTAのイチゴが選ばれる理由

- 1 **「こんなイチゴを待っていた」ひとひねりのある品種群**  
ポリッとした食感と甘さの両立、赤イチゴのように甘い白・ピンクイチゴ
- 2 **「後半に強い」長い販売期間**  
果皮の硬さによって、6月上旬まで味が乗った状態で販売可能
- 3 **棚で目立つパッケージ・商品名**  
インバウンド客やお子さまでも識別可能で、棚で埋もれない
- 4 **CULTAの取り組み自体への共感・興味**  
夏イチゴの新品種開発やマレーシア等での海外生産に興味を持っていただき「長い目でこの会社に賭けよう」と思っていていただいています

日本国内は一部規格外品を中心に、宮内庁御用達パティスリー等で使用

宮内庁御用達洋菓子店「コロンバン」原宿サロン、CULTAオリジナル品種のイチゴを採用

桃色品種「NADESHIKO DROPS」を用いた季節限定パフェが販売開始



PARADIS小石川





Cultivate Future Agriculture: Right Crops, Right Place